

体験授業プログラム

体育学科の醍醐味 理論と実践の融合 ～トレーニング学 × コーチング学～

体育学部 体育学科 菊池直樹 准教授・小林史明 准教授・伊藤雅充 教授

体育学科では教員養成、コーチ養成、アスリート養成、トレーナー養成などを基盤とし、広く社会でリーダーシップをとることができる人材の育成に取り組んでいます。スポーツに関するさまざまな学問を学ぶことができますが、今回のオープンキャンパス体験授業では、アスリートとして自らを「鍛える（トレーニング）」ことと、アスリートの成長を「支援する（コーチング）」との関わりについて、それぞれの領域を専門とする教員3名が聴講者も交えてディスカッションします。登壇するのはトレーニング学の菊池直樹准教授、陸上競技の小林史明准教授、コーチング学の伊藤雅充教授です。

時間 - 11:20 ～ 12:00 場所 - 教育研究棟 2階 2201教室

体力ってなあに？～子どもの体力と健康について考えよう～

体育学部 健康学科 鈴川一宏 教授

現在の子どもの体力は以前に比べ少し向上してきましたが、今もなお親世代に比べて低い状況にあります。しかし、そもそも体力って何でしょうか？また、体力が低下するとなぜいけないのでしょうか。体験授業では、体力について、研究室で行っている子どもの生活習慣や体力・健康に関する調査結果を用いながら、健康教育の立場から楽しくお話をしたいと思います。

時間 - 13:30 ～ 14:10 場所 - 教育研究棟 2階 2201教室

日本の国技「相撲」に触れてみよう！

スポーツ文化学部 武道教育学科 伊東良助 教授

武道はわが国固有の文化であり、相撲はその中でも長い歴史と伝統の中で発展してきた日本の国技です。相撲を通じて、健康的な身体を養い、武道の伝統的な考え方を理解することで相手を尊重し、思いやる心を育むことができます。また、基本的な動作や技術を身につけ、相手の動きに応じた攻め方、防ぎ方を学ぶことで、勝敗を競い合う楽しさ、喜びを味わうことができます。「心技体」どれが欠けてもバランスを崩してしまい、力を発揮することができません。これが相撲であり、武道の魅力です。今回は実際にまわしを締めて相撲の動きを体験してみましょう。

※裸足で行いますので足を洗う際のタオルをご持参ください。また、動きやすい服装でご参加ください。

時間 - 12:30 ～ 13:10 場所 - スポーツ棟 G階 相撲場

英語の身体表現を使って抽象的な世界を理解する

スポーツ文化学部 スポーツ国際学科 山口和之 教授

皆さんは身体を動かす際に使用する基本的な英語の語彙をいくつ思い浮かべますか。例えば、FRONT, BACK, UP, DOWNのような表現はすぐに思い浮かぶと思います。このような基本語彙は、実は身体とのかかわりだけでなく、そこからもっと抽象的な世界、例えば時間を考える時も広く使われています。上記の英語表現を通して、英語という言葉に、話者の経験や認識の仕方がどう反映されているのかを一緒に考えてみましょう。

時間 - 12:30 ～ 13:10 場所 - 教育研究棟 2階 2201教室

スポーツで稼ぐのは、良いこと？悪いこと？

スポーツマネジメント学部 スポーツマネジメント学科 横田匡俊 准教授

プロスポーツ、スポーツメーカー、フィットネスクラブなど、スポーツに関する様々なビジネスがあります。このようなスポーツビジネスが成功するには、どのような工夫や仕組みが必要なのでしょうか？また、スポーツで稼ぐことには、どんな意味があるのでしょうか？一緒に考えてみましょう。

時間 - 11:20 ～ 12:00 場所 - 教育研究棟 2階 2202教室

2024年パリに向けて — オリンピック文化・歴史・言語

スポーツマネジメント学部 スポーツライフマネジメント学科 西村拓也 教授

2020年の東京の次に、欧州の都パリでオリンピックが行われる。古代ギリシャの伝統を復活させたパリ、オリンピック史上でどのような位置にあるのだろうか？2024年パリ・オリンピックの特徴とは何か？会場と種目の特性は何であろうか？フランス語とオリンピックの関係は何か？スポーツマネジメント学部の学びである「多くの視点からのスポーツの意味」について、パリの街を体感しながら考えていきましょう。

時間 - 13:30 ～ 14:10 場所 - 教育研究棟 2階 2202教室

子どもの絵の見方

児童スポーツ教育学部 児童スポーツ教育学科 奥村高明 教授

子どもの絵は、自分の体験、友達の声、先生の指導など様々な教育資源から生まれます。それは、大人の目線からではなく、描いた子供の視点から見ていくことで理解できます。ポイントは3つ、①近づく（絵の部分を見る）、②たどる（描いた順番を確かめる）、③考える（題名なども参考にまとめる）です。一枚の絵を、まるで、解きほぐすように見ていくことを通して、子供の考えや心をとらえましょう。

時間 - 12:30 ～ 13:10 場所 - 教育研究棟 2階 2202教室

スポーツ現場における応急処置について

保健医療学部 整復医療学科 小林喜之 講師

整復医療学科では外傷やスポーツ障害について様々な事を学び、柔道整復師国家試験の受験資格を得ることができます。本体験授業では柔道整復師の資格説明だけでなく、スポーツ現場で遭遇する可能性の高い怪我や傷害についての説明や対処法、予防法について解説します。医療従事者でなくても実際にスポーツ現場で遭遇した際に対応できるよう、一緒に学んでいきましょう。

時間 - 13:30 ～ 14:10 場所 - 教育研究棟 2階 3201教室

あなたのその手が「いのち」を救う — 「救急救命士」について詳しく知ろう！—

保健医療学部 救急救命士学科 中澤真弓 准教授

救急救命士学科は、救急救命士を養成しています。救急救命士とはどのような資格なのか。救急救命現場ではどのような活動を行うのか。どうすれば国家資格を取得できるのか。救急救命士学科で行われている最先端の教育とはどのようなものか。救急救命士の将来展望は。女性救急救命士の活躍推進とは。それらのことについて、教員の災害現場経験も踏まえ、高校生や保護者の皆様にもわかりやすく説明します。

時間 - 11:20 ～ 12:00 場所 - 教育研究棟 2階 3201教室